

東日本大震災復興関連事業チェックシート
(平成23年度第3次補正予算)

(文部科学省)

事業名	独立行政法人日本原子力研究開発機構被災施設等の復旧		担当部局庁	研究開発局		作成責任者	原子力課長 篠崎 資志	
事業開始・終了(予定)年度	平成23年度		担当課室	原子力課				
会計区分	一般会計		施策名	X-5 原子力分野の研究・開発・利用(紛争解決を含む)の推進				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	独立行政法人日本原子力研究開発機構法 第十七条		関係する計画、通知等	原子力政策大綱(平成17年10月11日 原子力委員会決定) エネルギー基本計画(平成22年6月18日 閣議決定)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	東日本大震災により被害を受けた日本原子力研究開発機構の施設のうち、核物質防護や安全対策等の観点から早期に修復・修理が必要な研究施設及び研究機器の修復等を行うことで、原子力施設等の安全確保を図るとともに、福島支援のための研究開発や先端的研究開発の推進に貢献する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	東日本大震災により被害を受けた日本原子力研究開発機構が有する施設等について、放射性物質等の閉じこめ機能回復及び安全対策のための復旧を実施するとともに、特定先端大型研究施設であるJ-PARCの施設・設備や、ITER関連機器を復旧する。(補助率:定額)							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
23年度予算額 (単位:百万円)	当初	第1次補正	第2次補正	第3次補正	計			
	-	3,137	-	8,732	11,868			
成果目標 (アウトカム)	成果指標	単位	目標値		活動指標 (アウトプット) <small>※上段()書きは予算措置の果報に係る見込み</small>	活動指標	単位	23年度活動見込
	東日本大震災により被災した日本原子力研究開発機構の施設等の復旧を行い、福島支援等の事業の推進に貢献することを目的とするものであり、成果目標等を数値で定量化することは困難。	-	23年度	(年度)		復旧実施件数	件	(41) 30
単位当たりコスト	291(百万円/件)		算出根拠	第3次補正要求額(8732百万円)÷復旧実施件数(30件)				
事業所管部局による点検								
項目			内容					
「復興への提言」及び「東日本大震災からの復興の基本方針」で示された諸原則や施策の考え方との整合性がとられているか。			被災地域の「研究基盤の早期回復」(基本方針5(3)①(iv))に該当。また、東京電力福島第一原子力発電所事故の対応のための技術開発に利用する施設等も含まれており、「放射性物質の除去等」(基本方針6(1)④)にも貢献するものである。					
被災地のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。			被災した施設等の復旧であり、日本原子力研究開発機構の事業推進及び施設等の安全確保に必要不可欠なものである。また、東京電力福島第一原子力発電所事故の対応のための技術開発に利用する施設等も含まれており、優先度が高い。					
効果的な事業であるか(より高い効果をあげる手法の選択、類似事業等との役割分担、客観的な将来見直しなど)。			日本原子力研究開発機構の事業推進及び施設等の安全確保が図られるとともに、東京電力福島第一原子力発電所事故の対応のための技術開発に貢献する事業である。					
費用対効果や効率性の検証が行われたか。			多くの施設等が被災した中で、日本原子力研究開発機構の事業推進及び安全確保のために、必要不可欠な施設等を復旧するものである。					
国、自治体、事業実施者、民間等の役割分担などのあり方は明確か。			被災した施設等の復旧を行うものであり、その設置者に補助金を交付して実施することが適切である。					
他の事業と整合的で、計画的に実施されるものとなっているか。			事業の対象は明確であり、他の事業との整合性はとられている。また、施設の利用状況等を勘案し、計画的な復旧を実施する。					
事業の迅速な着手・執行が可能であるか。事業の執行などの透明性が確保され、進行管理が適切に行われるようになっているか。			補助要綱等が既に整備されており、速やかな事業着手・執行が可能である。また、日本原子力研究開発機構において、事前に契約手続きの準備等を進めており、迅速に事業に着手する。					